



さつま 広報

— あなたの夢にまつすぐ 新たな挑戦が未来をつくる —

2026
5

No. 254

心揺さぶる、最高のステージ

龍郷町青少年ミュージカル 関連8ページ

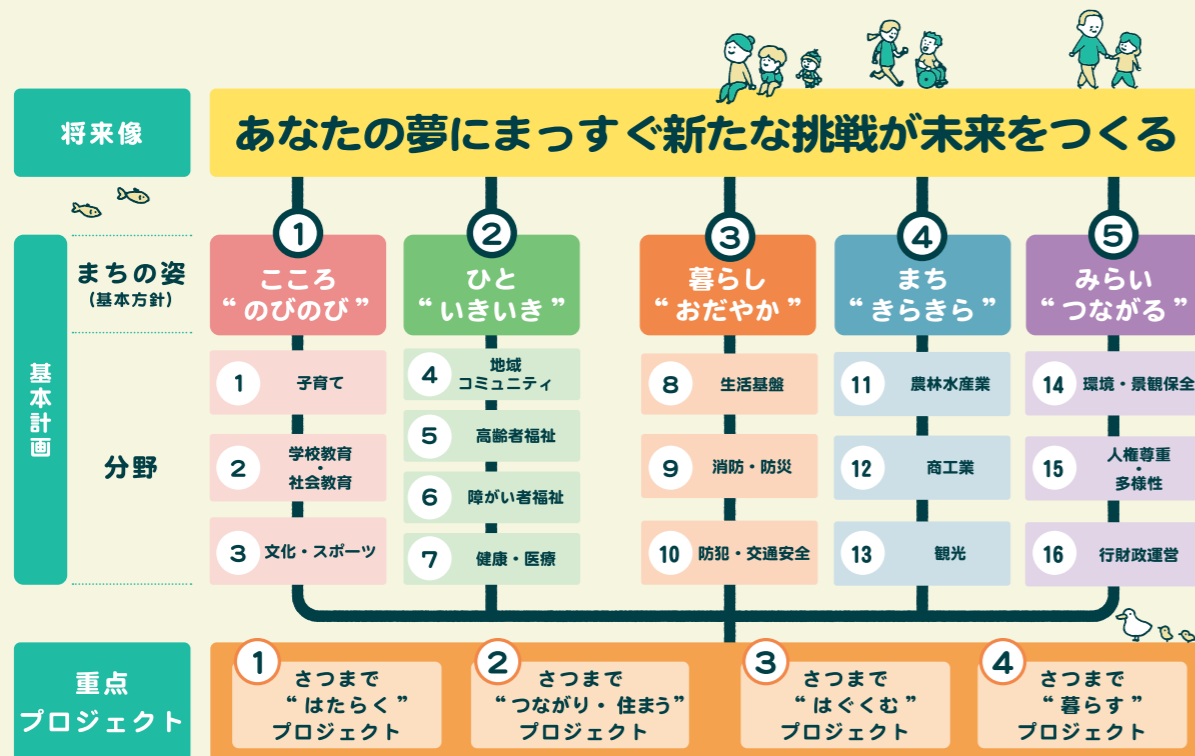
人口の見通し

令和17年に**15,000人以上**を維持

令和2年の国勢調査を基準とする国立社会保障・人口問題研究所の人口推計（社人研推計）によると、さつま町の人口は、第3次総合振興計画の計画終了年度である令和17年には14,289人になると推計されています。この推計を基準として、今回策定した第3次総合振興計画における人口の目標を、計画終了年度の令和17年に15,000人以上を維持することとし、取組を進めていきます。

計画の体系

基本計画では、将来像の実現に向けて、10年後のまちの姿（基本方針）を5つ定めるとともに、それぞれ関連する16の分野を設け、広くまちづくりを進めていきます。また、基本計画の取組の中から、特に人口減少への対策と、町の活力につながる取組を、4つの重点プロジェクトとして分野を横断して積極的に取り組んでいきます。



問 総合政策課 企画政策係 ☎ (0996) 24 - 8916



第3次総合振興計画の詳細は、町ホームページでご覧いただけます

第3次総合振興計画を策定しました

総合振興計画とは、町づくりのすべての取組における指針となる最上位計画です。策定にあたっては、10年ごとに町の将来像を描き、その実現に向けて町民と行政が協力して取り組んでいく方針をまとめたものです。今回、令和8年度から17年度までを計画期間とする第3次総合振興計画を策定しました。今号から、計画の内容についてご紹介していきます。

町の将来像

あなたの夢にまっすぐ 新たな挑戦が未来をつくる

いつまでもさつま町が愛され、誰もが住み続けたい・住んでみたいと思える町へと成長していくために、みんなの思いを一つにする町の将来像を「あなたの夢にまっすぐ 新たな挑戦が未来をつくる」としました。

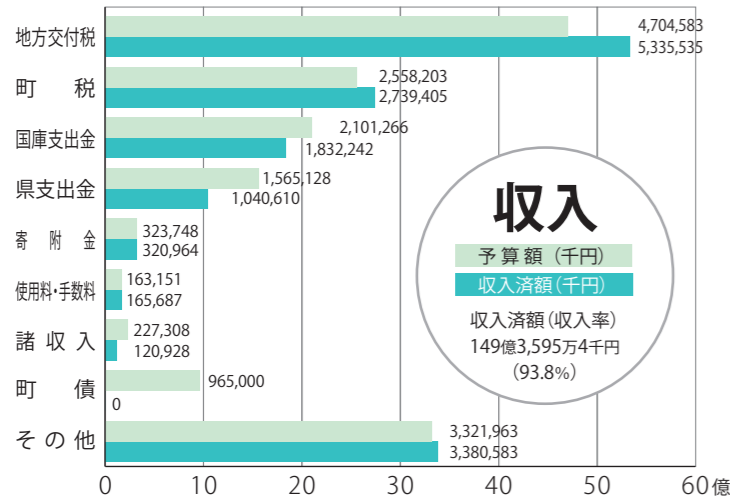
誰もが夢や活力を持ち、新たなことに挑戦していく姿を応援できる町でありたいという希望と、一人ひとりの明るい未来が、さつま町の持続可能なまちづくりに不可欠であるという、さつま町とかわる一人ひとりを大切にする想いをこの将来像に込め、さつま町全体でこれからの10年間のまちづくりを進めていきます。

令和7年度 財政状況 (令和8年3月末現在)

前年度比
0.1%増

令和7年度 一般会計予算総額 **159億3,035万円**

令和7年度の一般会計予算総額は当初予算に17億4,335万を増額し、当初予算比12.3%増となりました。物価高騰対策等の影響により大きな予算額となっています。3月末現在の収入済額は149億3,595万4千円で収入率93.8%、支出済額は138億3,369万6千円で支出率86.8%となっています。



町民1人あたりに換算すると

(一般会計：令和8年3月末現在)

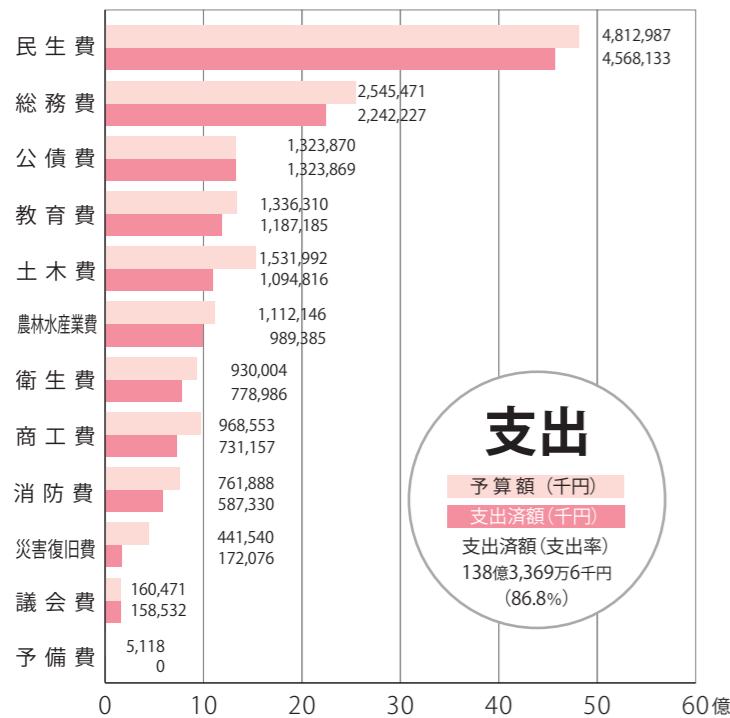


使ったお金 76万4千円
 貯金残高 56万9千円
 町税負担額 15万1千円
 借金残高 67万3千円

※令和8年3月31日現在の住基人口18,100人による

基金(貯金)の状況

財政調整基金	38億7,007万3千円
文化施設建設基金	24億9,595万2千円
公共施設整備基金	12億7,772万6千円
まちづくり振興基金	7億7,786万8千円
介護保険給付費準備基金	4億1,958万9千円
退職手当組合調整特別負担金基金	2億4,033万9千円
ふるさとさつま応援基金	2億2,540万3千円
減債基金	2億3,980万8千円
国民健康保険基金	2億520万4千円
子ども健やか育成基金	1億5,408万8千円
町営住宅建設等基金	1億3,813万3千円
森林環境譲与税基金	6,646万5千円
土地開発基金	6,140万円
災害対策基金	4,274万7千円
奨学資金貸付基金	3,618万8千円
地域公共交通対策維持確保基金	1,546万3千円
肉用牛特別導入事業基金	2,076万3千円
国民健康保険高額療養資金貸付基金	1,000万円
学校教育施設整備基金	111万5千円
合計	102億9,832万4千円



特別会計の状況

特別会計名	予算額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険事業	27億6,629万7千円	26億9,598万1千円	97.5%	24億4,177万9千円	88.3%
後期高齢者医療	4億2,841万円	4億2,456万6千円	99.1%	4億2,460万5千円	99.1%
介護保険事業	32億3,050万4千円	31億8,186万6千円	98.5%	29億1,464万4千円	90.2%

第5次さつま町行政改革大綱 第5次さつま町行政改革推進計画

を策定しました

～次世代につながる安定的な行財政運営の更なる推進～

本町では、令和8年度から令和12年度までの5年間を期間とする新たな行政改革の指針を策定しました。人口減少や少子高齢化が加速し、公共施設の老朽化や社会保障関連経費の増大など、町を取り巻く環境は厳しさを増しています。こうした課題に対応し、将来にわたって質の高い行政サービスを安定的に提供し続けるため、全庁を挙げて改革に取り組みます。

行政改革の「4つの柱」

町民満足度の高い行政サービスの提供

行政手続きのデジタル化(DX)や窓口のワンストップ化を進め、利便性を向上させます。また、激甚化する災害に備え、危機管理体制を強化します。

持続可能で効率的・効果的な行財政運営

ふるさと納税の活用拡充やネーミングライツ(命名権)の導入などにより新たな財源を確保します。また、公共施設の集約化や民間活力の活用により、歳出抑制を図ります。

時代の変化に適応する組織運営体制の構築と人材育成

職員一人ひとりの能力を最大限に発揮できる職場環境を整え、ICTの活用による業務効率化を進めます。

町民参画と共生・協働のまちづくり

地域座談会やアンケートを通じて多様な町民ニーズを把握し、町民の皆さまと共に歩む「協働のまちづくり」を推進します。

主な具体的取組(推進計画より抜粋)

町民生活に関わる主な改革案です。

- ▶ 行政手続きのデジタル化の推進：オンライン申請の拡充やキャッシュレス決済の導入窓口を増やします。
- ▶ 財源の確保：ふるさと納税の寄附額目標を年間10億円に設定し、自主財源確保を強化します。
- ▶ 避難所の機能強化：指定避難所のバリアフリー化率100%を目指し、非常用電源の整備も進めます。



行政改革大綱・推進計画の詳細は、町ホームページでご覧いただけます。



問 総合政策課 行革推進室 ☎ (0996) 24-8938

指定緊急避難所一覧

近くの避難所と避難ルートを確認しましょう。耐震基準や所在地などにより、災害の種類・状況次第では避難所とならない箇所もあります。

災害時には開設される避難所を確認し、食べ物、飲み物、毛布などを各自で準備して、早めに避難するようにしましょう。

20か所 6か所

地区名	避難場所	地震	水害	土砂災害	開設通常	開設集約
宮之城屋地	アクシズアリーナ宮之城(宮之城総合体育館)	○	○	○		
	屋地楽習館	○	○	○	●	★
	宮之城鉄道記念館	○	○	○		
	盈進小学校	○	○	○		
虎居	宮之城中学校	○	○	○		
	虎居地区公民館	○	×	○	●	
	県営若草団地集会所	○	○	○		
	宮之城伝統工芸センター	○	○	○		★
時吉	薩摩中央高等学校	○	○	○		
	宮之城トレーニングセンター	○	○	○	●	
	船木農業構造改善センター	○	○	○	●	
船木	船木農業構造改善センター	○	○	○	●	
	終野地区体育館	○	○	○		
終野	終野区公民館	○	○	×	●	
	平川区公民館	○	○	○	●	
平川	平川地区体育館	○	○	○		
	湯田いきいき研修館	○	×	○	●	
湯田	湯田いきいき研修館	○	×	○	●	
佐志	佐志交流館	○	○	○	●	
山崎	山崎交流館	○	○	○	●	★
久富木	久富木区公民館	○	○	○	●	
二渡	二渡宮農研修館	○	○	○	●	
白男川	うましき里きらの楽校	○	○	○	●	
泊野	泊野地区体育館	○	○	○		
	泊野区公民館	○	○	×	●	★
鶴田	鶴田地区コミュニティセンター	○	○	○	●	
	鶴田小学校	○	○	○		
	鶴田中央公民館	○	○	○		
神子	鶴田中央公民館	○	○	○	●	★
	鶴田保健センター	○	×	○		
柏原	鶴田体育館	○	○	○		
	柏原地区集会施設ほたる館	○	○	○	●	
紫尾	柏原小学校	○	○	○		
	紫尾区公民館	×	○	○	●	
求名	紫尾地区体育館	○	○	○		
	薩摩農村環境改善センター	○	○	○		★
中津川	旧求名小学校(校舎)	○	○	○	●	
	薩摩小学校(体育館)	○	○	○	●	
永野	薩摩農村環境改善センター	○	○	○	●	
	永野ふれあい館 アロン電機第3工場従業員休憩室	○	○	○		

避難所開設の方針

町では、災害への注意・警戒が必要な際に、先行して広域的に避難所を開設する、避難所の集約開設(基本的に町内6か所)を行っています。

集約開設後は、状況に応じて避難所を追加開設するなどの対応を行いますので、町が発信する最新の避難所開設情報をご確認ください。

☑ 台風のときなど

町内20地区の避難所を一齐に開設します。最寄りの避難所をご確認ください。

☑ 避難所開設の情報

防災行政無線のほか町ホームページや町公式LINEなどで配信します。



町公式LINE

☑ 避難時の注意点

避難所に避難する際は、食べ物や水、毛布などを持参してください。

気象情報等を確認するには

■ さつま町防災サイト

発令中の避難情報や開設中の避難所を確認できます。



■ さつま町安全安心情報メール

火災や気象情報などの情報を、いち早く携帯電話やパソコンのメールに提供します。



■ 早よ見やん川内川

パソコンやスマートフォンで川内川のリアルタイムな防災情報を知ることができます。



■ 鹿児島地方気象台ホームページ

リアルタイムの雨量や気象警報、気象予報を知ることができます。



気象の警報などが大きく変わります



国土交通省と気象庁は、災害時に住民の皆さまが迷わず避難できるように、令和8年5月28日から新たな防災気象情報の運用を開始します。新しい情報では、名称に「警戒レベルの数字」が付くため、「どれくらい危険なのか」「今どんな行動をとるべきか」が一目で分かるようになります。

これにより、町が出す避難指示等の防災情報と住民の皆さまが取るべき行動がより明確になり、早めの避難行動につながります。

新しい防災気象情報の情報体系とその名称

	河川氾濫 1級河川などの大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地の崩壊や土石流	高潮 海水面の上昇や波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとの)住民がとるべき行動
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保!
<警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難!>					
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認(避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど)
警戒レベル1	早期注意情報				災害への心構えを高める

● 河川氾濫に関する特別警報の新設

河川氾濫に対する特別警報として、新たにレベル5氾濫特別警報の運用が開始されます。レベル5氾濫特別警報は、洪水予報河川において氾濫が差し迫ったときに発表されます。

● 情報名に「レベル」を付記

防災気象情報と対応する防災行動をよりわかりやすくするため、発表される警報などの情報名に、レベルの数字を付けて発表します。
例(大雨警報→レベル3大雨警報、高潮注意報→レベル2高潮注意報など)

● 警戒レベル4相当の情報を「危険警報」として運用

危険な場所から全員避難する、警戒レベル4「避難指示」発令等の目安となるレベル4相当の情報を「危険警報」として発表します。
例(土砂災害警戒情報→レベル4土砂災害危険警報など)



坂門 尚幸 防災専門官

新防災専門官が 着任しました

近年の災害は、能登半島地震をはじめ、出水期の豪雨災害など、全国各地で自然災害が頻発し、甚大な被害が発生しています。また、南海トラフ地震の脅威も年々高まっています。このような状況で、これらに対応し、住民の皆さまが取るべき避難行動をとれるように、5月末から気象警報の名称などが大きく変わりました。

これから出水期を迎えますが、3日分の食料や水などの備蓄状況の確認や防災マップで身近な危険箇所を確認するなど、日ごろ行っている家庭での対策を再度確認し、家族全員が安心できるように心がけていただきたいです。

各種表彰

◆さつま町20周年記念表彰（町民表彰）

【地方自治部門】
平八重 光輝（元さつま町議会議長）

◆さつま町20周年記念表彰（功労表彰）

【総合部門】
新改 幸一（元さつま町議会議員、元さつま土地改良区理事長）
故 岩元 暢秀（元学校薬剤師、元薩摩郡薬剤師会副会長）

【地方自治部門】

森山 大（元さつま町議会議員）
上久保 澄雄（元さつま町議会議員）
上園 一行（元さつま町議会議員）
中野 幸男（元公民会行政連絡委員）
黒木 洋子（元公民会行政連絡委員）

【教育文化部門】

故 舟倉 武則（元体育協会理事長、元スポーツ協会副会長）
福満 隆徳（元スポーツ協会会長）

【社会福祉部門】

大園 良正（元民生委員・児童委員、元民児協会長）
永田 まり（元民生委員・児童委員、元民児協副会長）
上大迫 みどり（元主任児童委員、元民生委員・児童委員）

【産業経済部門】

アロン電機株式会社
株式会社アクシーズ
株式会社鹿児島マテリアル
株式会社トラスト

◆さつま町20周年記念表彰（特別表彰）

【わが町自慢栄誉賞】
町PR動画制作プロジェクトチーム
（ウェルカムピーポーさつま町）

◆さつま町20周年記念表彰（感謝状）

【教育文化部門】 宮之城人形復興会
【一般篤行部門】 宮之城ライオンズクラブ
宮之城ロータリークラブ
【社会福祉部門】 関東さつま会
宮之城交通少年団 関西さつま会



永年にわたり町政発展と住民福祉の向上に寄与された平八重さん

◆平和作文コンクール最優秀賞

草野 紗良（盈進小6年）
東 里依音（宮之城中3年）

◆さつま美術展最優秀賞

【テーマ部門】
福岡 大知（山崎小4年）
【自由部門】
菊野 航大（薩摩小3年）

◆読書感想文・感想画コンクール最優秀賞

【感想文】
宮崎 里桜（佐志小1年）
牧田 彩咲陽（盈進小3年）
宮之脇 翔（佐志小5年）
丸山 珠里（宮之城中1年）
【感想画】
石橋 琉叶（クオラキッズ年長）
折小野 蘭丸（山崎小1年）
池谷 勇太（柏原小3年）
間手野 真心（鶴田小5年）

◆「あいさつこだま 運動」標語コンクール最優秀賞

作田 乃愛（盈進小3年）
江口 朝飛（盈進小6年）
吉永 蓮（宮之城中3年）

◆人権啓発ポスター特選

長福 湊歩（山崎小1年） 角園 力翔（山崎小2年）
宮久保 充希（鶴田小3年） 鮫島 結奏（柏原小4年）
井上 澄美（鶴田小5年） 西 峻平（山崎小6年）
西原 玲唯（宮之城中2年） 一ツ木 煌心（宮之城中2年）

◆人権啓発標語特選

折小野 蒼大（鶴田小1年） 紺屋 花愛（鶴田小6年）
柳田 結菜（柏原小4年） 原之藪 愛湊（宮之城中1年）

◆さつま町20周年記念事業 未来のさつま絵画・作文コンクール最優秀賞

【絵画部門】
野川 歩仁（盈進小1年）
宮原 怜央（山崎小4年）
小田 悠人（盈進小5年）
西原 玲唯（宮之城中2年）

【作文部門】
下土橋 憬（盈進小2年）
田中 千晴（盈進小4年）
伊尻 紗恵（佐志小5年）
折小野 琴寧（宮之城中1年）

◆社会福祉事業功労賞

丸尾 省吾
安藤 正子
ビューティフル・フラ「ティアレ」

※敬称略。学校・学年は受賞当時のものです。

特別公演 龍郷町青少年ミュージカル「KIKUJIRO」

3月21日、薩摩農村環境改善センターで、龍郷町青少年ミュージカル「KIKUJIRO」の特別公演が行われました。同ミュージカルは、西郷隆盛の長男である西郷菊次郎の半生を描く物語で、菊次郎出生の地である龍郷町で5年前から児童生徒によって演じられています。今回は、本町の20周年を記念した特別公演として島外で初めて上演され、菊次郎が永野金山で夜学校を開校する場面などが新たに盛り込まれました。本町の児童生徒とあわせて約40人が圧巻の演技を披露し、会場に集まった約500人を魅了しました。



幼少期を龍郷で過ごす菊次郎



時には迫力あるシリアスなシーンも



ミュージカルに出演したさつま町の子どもたち

さつま町20周年記念式典・町民大会開催

3月22日、さつま町20周年記念式典と町民大会が薩摩農村環境改善センターで開催されました。20周年記念式典では弓之尾恵友会による手踊りがオープニングを飾り、これまで町政発展に尽力された13人と11団体が表彰を受けました。続く町民大会では、作文コンクールなどの表彰式と生涯学習発表が行われ、未来のさつま絵画・作文コンクー

ル作文の部中学校の部で最優秀賞を受賞した宮之城中学校1年の折小野琴寧さんの作文発表やさつま装道会によるきもの着アラクルトが披露され、会場を盛り上げました。最後には、青山学院大学陸上競技部監督の原晋さんの『「箱根駅伝」から学ぶ成長するための秘訣』と題した講演も行われました。



駅伝監督の経験を生かしながら講演をする原さん



式典のオープニングを飾った弓之尾恵友会の皆さん

町内小中学校へ横断旗を寄贈

子どもたちが登下校で交通事故に遭わず安全に学校生活を送れるようにと、県交通安全協会さつま地区協会から町内の全小中学校へ横断旗の寄贈がありました。3月25日に行われた贈呈式には、県内で最古の歴史がある盈進小学校の宮之城交通少年団員の前村優奈さんと湯崎葵さんも参加し「交通少年団でこの旗を使うのが楽しみです」と話しました。



左から中山春年教育長、前村さん、湯崎さん、三腰博洋県交通安全協会さつま地区協会長

紫尾山 山頂標柱除幕式

3月15日、紫尾山頂公園で山崎中学校同窓生の手づくりによる標柱除幕式が行われました。同校の同窓生など20人が除幕式に参加し、当時担任の野間口チイ子さんがお祝いの言葉を述べました。式の最後には、同校の校歌を歌い、また全員で記念撮影をして思い出に浸りました。標柱の「紫尾山頂」の文字は、町内小学校4年生が書いた文字を元に彫られたものです。



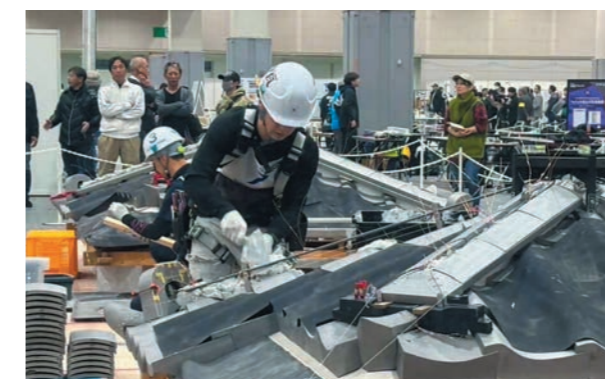
完成した標柱



本町の家族経営協定締結数は88経営体となりました

農業の担い手 家族経営協定を締結

3月13日、県さつま庁舎で、令和7年度家族経営協定調印式が行われました。この協定は、農業経営に携わる世帯各員が経営方針や役割分担、意欲とやりがいを持った夢のある農業経営について話し合いに基づき取り決めるものです。協定を締結した堂脇敏彦さんは「これからの農業経営について、家族内での話し合いの場を持ち、更なる規模拡大に向けて取り組みたいです」と話しました。



大舞台で巧みな技術を魅せる瀬戸口さん

技能グランプリに出場

2月27日から3月2日にかけて大阪府で開催された「第33回技能グランプリ」のかわらぶき部門に、有限会社瀬戸口屋根工業の瀬戸口三千雄さんが県を代表して出場しました。同大会は、日本の伝統的な屋根技術の継承と向上を目的として開催。瀬戸口さんは「次の課題や目標も見え、とても大きな経験になりました。今後は自分にできることで地域にも貢献していきたいです」と話しました。

自衛隊入隊者 国防の決意新たに

3月13日、役場本庁で町自衛隊入隊者壮行会が行われました。今年は町から3人が入隊。壮行会には陸上自衛隊に入隊する坂元貴善さんと神村あいりさん、航空自衛隊に入隊する市園穂奈美さんが出席し、「一社会人として立派な自衛官となるよう一生懸命頑張ります」と決意を述べました。



誇りと期待を胸にそれぞれの任地へ向かいます

いぬまき荘45年の歴史に幕を閉じる

3月31日、建物の老朽化などにより閉館することになった老人福祉センター「いぬまき荘」の閉館セレモニーが開催され、施設管理を行っていた町社会福祉協議会の大園良正会長から上野俊市町長へ鍵の返還が行われました。いぬまき荘閉館後は、事務局機能を鶴田保健センターへ移転し、引き続き高齢者福祉に関する事業を実施します。



閉館セレモニーに出席した皆さん



春の陽気に包まれた暖かい一日になりました

さくら祭り in 永野にぎわう

3月28日、永野地区の永野鉄道記念館でさくら祭りin永野が開催されました。旧国鉄宮之城線の廃線跡に植えられた桜並木を見物にたくさんの人が来場しました。また、特設ステージでは五ツ太鼓や吹奏楽団の演奏などがあり会場を盛り上げました。夜には桜並木がライトアップされ、敷地に残る線路の上に照らされる幻想的な夜桜がたくさんの人を楽しませました。



キラキラのダンスを披露するかのやカンパチロウ

えんじょいんふえす大盛況

3月22日、日特WKS公園で、えんじょいんふえすが開催されました。30以上の出店やワークショップ、保護猫譲渡会などが開催され約1,300人が来場。ステージでは鹿屋市からかのやカンパチロウが駆けつけ、子どもたちとダンスを披露しました。また、町20周年企画の〇×クイズや、公園感謝デーの竹とんぼ配付も大好評でした。当日は大人から子どもまで笑顔あふれる一日となりました。

課長職異動

- 総合政策課長兼行革推進室長 大平 誠
- 財政課長 西園 豪紀
- 税務課長 小野原和人
- 農林課長兼担い手支援室長 山口 良浩
- 建設課長 垣内 浩隆
- 消防長 西 一樹
- 建設課土木技監（県人事交流） 古屋 秀史

課長職昇任

- こども課長 橋口 孝人
- 水道課長 上原 光志
- 消防総務課長 古川 秀人

課長補佐職異動

- 農林課長補佐兼林政係長 上 祐輔
- 農業委員会事務局長補佐兼農地係長 後藤 博
- 社会教育課長補佐兼社会教育係長 橋ノ口 築
- 社会教育課長補佐兼スポーツ振興係長 牟田園和行
- 社会教育課長補佐兼鶴田教育係長 片野 好文
- 町民環境課長補佐兼鶴田支所町民生活係長 竹下 和男

課長補佐職昇任

- 総務課長補佐兼行政係長 西 浩司

- 税務課長補佐兼資産税係長 松尾 弘彦
- 町民環境課長補佐兼環境センター係長 山下 勝則
- こども課長補佐兼こども健康係長 田口 浩子
- さつまPR課長補佐兼商工観光係長 白石 慎司
- さつまPR課長補佐兼ふるさと物産係長 舟倉 直人
- 産業・定住支援室長補佐兼産業支援係長 兼移住定住係長 小田 寿幸
- 水道課長補佐兼水道管理係長 指宿 正則
- 教育総務課長補佐兼総務係長 宮田 善夫

- 学校給食センター所長補佐 兼学校給食センター係長 花田 智浩
- 社会教育課長補佐兼薩摩教育係長 下大迫 誠
- 学校教育課長補佐 東郷 伸吾
- 消防課長補佐兼予防係長 松山 憲隆

係長職異動

- 建設課主幹兼土木係長 山口 甲太
- 消防総務課主幹兼総務係長 堀之内成昭
- 警防課主幹兼通信指令係長 河野 秀樹

係長職昇任

- 総合政策課主幹兼地域振興係長 北原 龍治
- 財政課主幹兼管財契約係長 上栗 達郎

- 税務課主幹兼収納係長 沖 理香
- 水道課主幹兼工務係長 杉水流重樹
- 社会教育課主幹兼文化係長 塚田こず恵
- 農林課主幹兼薩摩支所農林係長 岡村 光司
- 学校教育課主幹兼学校教育係長 日高 敬二
- 警防課主幹兼救急係長 松下 明弘

退職（令和8年3月31日付）

- 久保田春彦 こども課長
- 永江 寿好 担い手支援室長
- 上原美由紀 総合政策課長補佐兼係長
- 米澤奈留美 税務課主幹兼係長
- 小田 雅子 ほけん福祉課主査
- 山下美佐喜 町民環境課主査
- 川畑 友樹 農林課主査
- 富満 祐太 農林課主任
- 山口 徹 税務課主事補
- 平石 義和 総務課防災専門官
- 安庭 裕太 学校教育課長補佐（県教育委員会へ）

新規採用職員の紹介

社会教育課社会教育係
いまひかし きょうしろう
今東 京史朗（一般行政）
さつま町で働けることを大変うれしく思っております。日々努力し信頼される職員を目指してまいります。

税務課町民税係
わかまつ なつみ
若松 なつみ（一般行政）
笑顔忘れず、町民の皆さまに寄り添いながら、信頼される職員を目指し、精一杯頑張ります。

社会教育課スポーツ振興係兼文化係
むわかた こうた
宗像 航汰（一般行政）
コミュニケーションを大切に、さつま町の方々に貢献できるように精一杯頑張りたいと思います。

税務課収納係
たばた あゆむ
田畑 歩夢（一般行政）
生まれ育ったさつま町で、自分にできることを考え、精一杯努力していきます。

建設課土木係
やまさき せいじ
山崎 晟時（土木技師）
地元であるさつま町の道路及び橋梁河川の安全を支える職員になります。

農林課農政係
やまもと たける
山本 健瑠（一般行政）
より良いさつま町作りに貢献し、町民の皆様に信頼される職員になれる様、精一杯頑張ります。

こども課こども健康係
いまふじ はなか
今藤 花果（保健師）
保健師として町民の皆様が心身ともに健やかに暮らせるまちづくりに貢献できるよう、日々努めてまいります。

ほけん福祉課保険係
にしむら
西村 ノエル（一般行政）
さつま町の魅力を活かし、町民の皆さまが安心して暮らせるまちづくりと活力ある地域社会の実現に努めます。

ほけん福祉課福祉係
たけむら ひろむ
竹村 大夢（一般行政）
町民の皆様に信頼される職員となれるよう、一つの業務に誠実に向き合いながら日々努力してまいります。

教育総務課総務係
ふなくら ちひろ
舟倉 千尋（一般行政）
学び続ける姿勢を忘れず、笑顔で大切に、さつま町に貢献できるよう精一杯頑張ります。

さつまSC 日本マスターズ水泳に出場

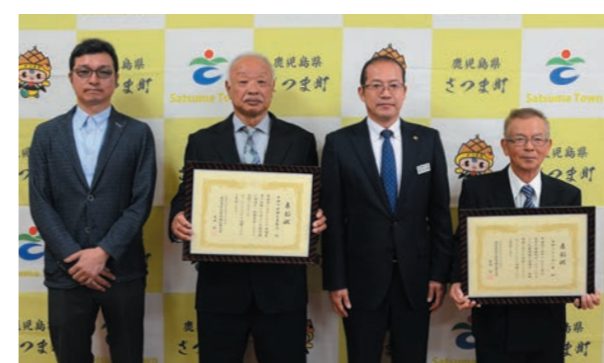
4月12日、鹿児島市で日本マスターズ水泳短水路大会（鹿児島会場）が行われ、本町からさつまスイミングクラブが出場しました。本大会は全国29会場で開催され、後日、年代別の全国ランキングが発表されるのが醍醐味で、鹿児島会場には全国から323人が集結。日頃、宮之城屋内温泉プールで練習に励む同クラブのメンバーは、さつま町のPRを兼ねて力泳を披露しました。



さつまスイミングクラブの皆さん

北薩摩の地域振興表彰を2団体が受賞

3月24日、令和7年度「北薩摩の地域振興表彰」の表彰式が行われ、町内から「西町ささえあい隊」と「中津川採種生産組合」が表彰されました。住民主体で高齢者支援を担う西町ささえあい隊と、昭和45年から県内の水稲生産を種子供給で支え続ける中津川採種生産組合。地域づくりと産業発展への多大な貢献が評価されました。両団体は同日、上野俊市町長へ受賞を報告しました。



左から中津川採種生産組合補元伸一副組合長、福丸一博組合長、上野町長、西町ささえあい隊代表藤田進さん

紫尾アートプロジェクト

紫尾地区の魅力をもっと再発見する紫尾アートプロジェクト。令和7年度は全国から13人が応募し、福岡県出身の永嶋拓仁さんが選ばれ、紫尾地区に約30日間滞在し、外からの視点で地域資源を再定義した作品を制作しました。作品は紫尾神社の境内に展示されており、誰でも鑑賞が可能です。歴史ある温泉郷とアートが融合し、新たな息吹を吹き込まれた紫尾の風景をぜひご覧ください。



永嶋さん（前右）と紫尾アートプロジェクト実行委員会メンバー



会場の様子

さつま町20周年記念シンポジウム ある建築がつなぐこれまでとこれから

2月28日、旧求名小学校で、求名地区にある「ある町医者の記念館」と「南の家」をテーマにシンポジウムが開催されました。当日は建築家の堀部安嗣さんから5人を登壇者に迎え、町内外から約70人が参加。地域の資源を見つめなおすことや、主体性を持った担い手の重要性、そして「永遠の微調整」を繰り返す大切さについて話題として挙がりました。



いわいざこ なおと
祝迫 直人さん (61)

二渡地区在住。
趣味は23歳から始めたゴルフ。家では5匹、果樹園では2匹の保護猫を飼うほどの猫好き。
仕事終わりの晩酌を楽しみに日々作業を行っている。



祝迫 直人
× 果樹園園主

一つ一つに向き合う、果実づくり

▼佐志地区で営まれる祝迫果樹園。春先から初夏にかけてはマンゴー、冬にはミカンが収穫されます。果樹園を営むのは祝迫直人さん。ハウスをのぞくとマンゴーの花が一面に広がりが小さな実がいくつも実り始めていました。

▼宮之城高校出身の祝迫さんは、学生時代はラグビーに夢中でした。高校卒業後は、鹿児島市内のホテルに就職し、38歳までホテルマンとして接客業一筋の生活を続けていました。実家はミカン農家でしたが、それまで農業の知識はほとんどなかったと言います。「転機は、実家でマンゴーの栽培を始めることになった時でした。そこで手伝いをしたことがきっかけで、農業の道へ進むことになりました。そのまま果樹園を継ぐことになりました。これまで経験のない分野への挑戦は、試行錯誤の連続でした。

▼「マンゴーを植え始めたころは、なかなか収穫につながらず苦労しました。果樹栽培は野菜などとは違い、年に一度の収穫が勝負です。一つ一つの果実を守るためのネット掛けや、色づきを良くするための反射板の設置など、細やかで丁寧な作業が続きます。マンゴーは1本の本木で多いと150個から200個ほどの実がな

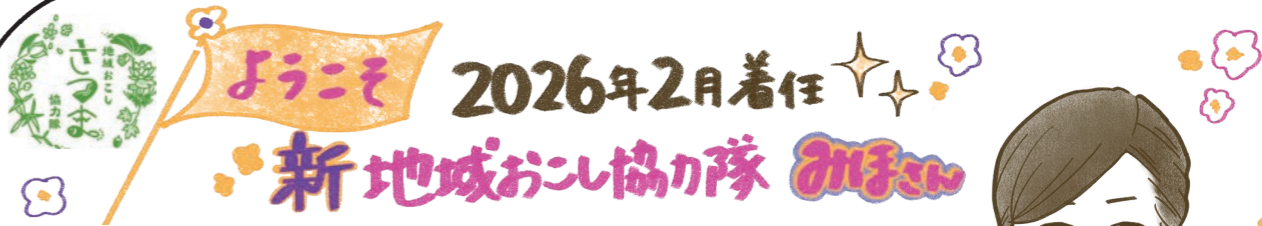


祝迫果樹園
ホームページ

7匹の保護猫のうちの1匹「きんちゃん」



さつま町地域おこし協力隊通信



2026年2月より鹿児島市から移住してきました中村弥穂です。
さつま町の全ての特産品の販売促進を担当しており、4月から観光特産品協会（鉄道記念館）に在籍しています。
これまでに、ケーキ屋さん・花屋さん・車屋さんなど、さまざまな仕事を体験してきました。趣味はマリンスポーツ、ギター、旅、和装、アクセサリー作り、飲み友会の主催など、あと20個くらいあります。笑
好奇心旺盛で、新しいことに挑戦したり、未知の場所へ行くことが大好きです。移住してから、すでにたくさんのさつま町の皆さんとお会いしました。皆さんの温かさや、ここにしかないローカルな魅力を、もっと多くの方に届けていきたいと思っています。そして、メインミッションである特産品の販売促進につながるよう、さつま町に訪れてみたい、関わってみたいと思ってもらえるような、面白いことを実現できたらうれしいです^^



vol.12

協力隊新メンバーのご紹介と最近のできごと

最近のできごと 青寄さん

「紫尾アートプロジェクト」と「町制20周年記念シンポジウム」のどちらもプライベートで関わらせていただいた企画です。両方に共通しているのは「地域資源の活用とまちまもり」というテーマです。地元で息づく資源を見直し・組み替え・価値を生み出し、地域の美しい景観を維持し、将来へとつながる循環型の地域づくりを「まちまもり」という言葉で耳にするようになりました。
さつま町にある各地区の取組を、垣根を越えて関わり合えるきっかけになればと思いお手伝いさせていただいています。
ご興味のある方は、ぜひ気軽に声をかけていただけるとうれしいです^^



お知らせ
薩摩のさつま発信担当の田口です。8月の協力隊卒業に合わせ、感謝を込めた個展を計画中です。これまでの制作物を展示し、活動の歩みを振り返る場にできればと思います。詳細は後日お知らせします。よろしくお願いいたします！

さつま町と協力隊の未来にわくわく！

みほさんようこそさつま町へ！



改めてよろしくお願いたします！

みきていも育休から復帰しましたね！

3月から元気に戻ってきました！

さつま町の協力隊パワーアップですね

新年度も新メンバーも増えてにぎやかになってきたね！



図書館へ行こう

おすすめの新着本

鶴田中央
公民館
図書室

知りたい おぼえたい 季節をめぐる花言葉
勇気をくれる花言葉

監修 / 川崎 景介
汐文社



ネモフィラは「成功」、アヤメは「希望」など。勇気をもらえるような花言葉をもつ、四季の花を由来やエピソードとともに紹介。春散歩におすすめ。

屋地
楽習館
図書室

こども
図書館
～えほんの森～



こっこつ、オムレツ

うめぼしうめぼしうめぼしだ!

著 / 太田 忠司
ポプラ社

脚本・絵 / 長野 ヒデ子
童心社

いつもあなたの近くに本を

団体（学校、こども園、会社、事業所、病院、公民会など）でも図書館を利用できます。

貸出文庫

希望内容（本の種類・冊数）に応じて準備した本を貸出できます。

（例：絵本10冊、児童書10冊、大人向け20冊）
本は、2～3か月ごとに入れ替えます。

（※団体のみ）

団体への貸し出し

団体カードを登録するだけで、いつでも借りることができます。

貸出期間：1か月 貸出上限：100冊

※詳しくは図書館職員へお問い合わせください。

▶ こども図書館～えほんの森～ ☎ 57-1202 ▶ 屋地楽習館図書室 ☎ 53-1994 ▶ 鶴田中央公民館図書室 ☎ 53-1111（内線4412）
▶ 休館日 【5月】7日、11日、17日、25日 【6月】1日、8日、15日、21日、29日

知ってトクする！ 第144回 消費生活講座

被害に遭った時の対応は 訪問買取（訪問購入）トラブルに要注意！

訪問買取とは購入業者が自宅などを訪問し、貴金属やブランド品などを買取るものです。購入業者が突然家に来て買取りをすることは、法律で禁止されています。その他違法な買取りもトラブルになる可能性があります。注意が必要です。



トラブルに遭う典型的なケース

- ① 会社名や勧誘目的を隠し、別の名目で接近。
- ② 断ったのにしつこく勧誘する。
- ③ 契約書面を交付しなかった。
- ④ 引渡しの拒絶に関する説明をしなかった。
- ⑤ 嘘の説明を受けた。
- ⑥ 脅しを受けた。

「飛び込み勧誘」は法律で禁止されています。

トラブル防止のポイント

- ▶ 電話や訪問時の会話は詳細に記録しておく。
- ▶ 業者を家の中に入れない。（複数で対応する。）
- ▶ 売る意思がないときは断固として断る。
- ▶ 買取りを希望しない物品は見せないようにする。
- ▶ 契約書を確認し、不明な点は問い合わせる。

被害に遭ってしまった場合の対応

『クーリング・オフ制度』の活用

- ▶ 書面を受け取った日を1日目として、8日以内であればクーリング・オフできます。期間中は物品の引渡しを拒むことができます。
- ▶ 公民館などの特設会場での買取り（催事買取）も対象となります。

困ったらすぐにご相談ください

相談窓口（相談無料・秘密厳守）
さつまPR課 商工観光係
☎ (0996) 26-1849

土日の相談は消費者ホットライン
☎ 188 泣き寝入りはいいやへ

高校生11人に感謝状を贈呈

3月22日、迅速な救命措置で友人の命を救った高校生11人に、木場哲志消防長から感謝状が贈られました。今年2月、町内のグラウンドでサッカー中に仲間の1人が心肺停止となりました。居合わせた11人は即座に連携し、119番通報や胸骨圧迫、AEDによる除細動を実施。救急隊へ命のバトンをつなぎました。懸命な救護により傷病者は無事に社会復帰を果たし、贈呈式にも元気な姿で見守るなか、その勇気ある行動が称えられました。



上段左から西田優心さん、富満馨さん、中間悠希さん、茶園勇健消防署長
下段左から小牟田風翔さん、嶋山遼菜さん、木場消防長、八木輝汰さん、松若翔太さん

高校魅力化コーディネーター

かわい ふうな
河合 楓奈 さん

河合さんは岐阜県大垣市出身。昨年まで地元で小・中学校の教員として7年間勤務していました。学校という枠組みを越えることで生徒の可能性はさらに大きく広がるのではないかと、その挑戦の後押しができる地域おこし協力隊という仕事に魅力を感じ、応募しました。薩摩中央高校の魅力が高校生と共に広めたり、地域みらい留学制度を利用する高校生をサポートしたりと高校生と地域をつなげる役割が期待されます。

河合さんのちょこっと自己紹介

地元を離れて働くことは初めてですが、さつま町の方々のあたたかさに触れる場面が多くうれしく思います。薩摩中央高等学校の方々と共に地域の魅力に改めて気づいたり、何が課題であるかを考え、解決のために挑戦したりと「共に」活動することを大切に頑張ります。よろしくお願いたします。

学習ルームサポートスタッフ

ひらた りゅうき
平田 竜暉 さん

平田さんは鹿児島県三島村出身。東京都で民間企業に勤めたのち、ワーキングホリデー制度を利用した海外生活を経験。帰国後、学生時代から興味があった教育や地域に根差した仕事を探し、地域おこし協力隊として薩摩中央高等学校の学習サポートルームスタッフに応募しました。生徒の学習支援はもちろん、生徒個々の放課後の体験活動や高校・町との連携など、薩摩中央高校生の幅広い学びの支援が期待されます。

平田さんのちょこっと自己紹介

自身の出身であり、学生時代に過ごした鹿児島に何か恩返しをしたいとの思いがあり、この度、ご縁をいただいてこの町で過ごすこととなりました。知らないことや新しいことに挑戦することが大好きなので、さつま町でしか経験できないことに挑戦しつつ、地域の方々や高校生とコミュニケーションをとりながら、誠心誠意取り組みたいと思います。

新しい地域おこし協力隊員が着任しました

高校魅力化コーディネーターとは

薩摩中央高校の魅力を高めるために、高校と町や地域を繋ぐ架け橋となる存在です。

特色ある教育活動等の薩摩中央高校の魅力を町内外へ広く発信します。また、生徒が主体的に取り組む「総合的な探究の時間」のサポート等により、生徒が地域の中で学び成長できる環境をコーディネートする存在です。



左から河合さん、上野俊市町長、平田さん

学習サポートルームスタッフとは

町では、薩摩中央高校の空き教室を活用して、受験や資格取得試験対策ができる「学習サポートルーム（公営塾）」を設置する計画を進めています。生徒に寄り添い、運営や指導を行うだけでなく、放課後の体験活動支援等の幅広い学びの支援を行うことで、総合型・学校推薦型選抜入試などの進路実現につながるサポートを行います。

- 救急 出動 77件 73人
急病 41件 39人
交通事故 0件 0人
その他 36件 34人
- ドクターヘリ 要請 5件
運んだ人 1人

○お問い合わせ先
町消防本部
☎(0996)52-0119



心配ごと相談所を開設します

くらしの困りごとなどの相談に応じます。お気軽にご利用ください。相談は予約制で、料金は無料です。

■日時 毎週木曜日
午前10時～正午
※祝日、年末年始を除く

■場所 宮之城ひまわり館
○申し込み・お問い合わせ先
町社会福祉協議会
☎(0996)52-1123

3月の火災・救急

- 火災 建物火災 0件
林野火災 1件
車両火災 0件
その他火災 0件

※次のような場合は、貸出をお断りしています。

- ・営利、宣伝などでの使用
- ・政治的、宗教的な活動での使用
- ・公共の秩序を乱すおそれがある
- ・教材などの管理上の支障がある

■利用期間
・教材 7日以内で5本まで
・機材 利用日を含む前後3日

○申し込み・お問い合わせ先
視聴覚ライブラリー
(薩摩農村環境改善センター内)
☎(0996)57-0970



納付書払い・クレジットカード納付で前納した場合、毎月払いと比べて2年前納なら16,010円、1年前納なら3,820円、6か月前納なら870円の割引となり、口座振替で前納した場合、毎月払いと比べて2年前納なら17,370円、1年前納なら4,510円、6か月前納なら1,220円の割引となります。
※保険料額が30万円を超える納付書は、コンビニエンスストア・スマホ決済アプリでは利用できません。

○お問い合わせ先
川内年金事務所
☎(0996)22-5276
(自動音声案内②→②)

お知らせ

視聴覚ライブラリーの教材・機材を無料で借りられます

地域のイベントや研修会などで使える教材と機材を無料で借りられます。利用の際は、申請書を提出してください。健康体操や詐欺被害防止啓発、児童向けのアニメなどの教材があります。

教材を検索できます▶



- 貸出教材
 - ・DVD
- 貸出機材
 - ・プロジェクター
 - ・スクリーン
 - ・DVDプレーヤー
 - ・スピーカー
 - ・デジタルビデオカメラ
 - ・書画カメラ
 - ・パソコンケーブル
 - ・カメラ三脚

■貸出対象
・町の教育機関、町内で主な活動を行う社会教育関係団体など
・町内に居住、在勤、在学する方

■会場 町シルバー人材センター(旧流水小学校)
■対象者 60歳以上の町民
○お問い合わせ先
町シルバー人材センター
☎(0996)24-1077

年金

移動年金相談所の開設

年金加入記録や受給手続き(障害年金・老齢年金請求)などについての移動年金相談所を開設します。申込みの際、相談者氏名(旧姓)、配偶者氏名(旧姓)、基礎年金番号、相談内容、連絡先などをお知らせください。

※必ず相談時間を予約し、予約した10分前にはご来場ください。

■当日必要なもの
・本人確認書類
・代理の場合は、委任状と代理者の本人確認書類
※委任状は所定の様式があります。日本年金機構ホームページからダウンロードするか、川内年金事務所、役場本庁町民係、両支所町民生活係へお問い合わせください。

年金相談を委任するとき▶



■日時 6月18日(木)午前9時30分～午後3時30分
■会場 役場本庁1階相談室B
■申込期間 5月28日(木)～6月11日(木)

○お問い合わせ先
町民環境課 町民係
☎(0996)24-8927

国民年金保険料は前納がお得です

納付書払いと同様に、口座振替・クレジットカード納付で年度の途中からでもまとめて前納できるようになりました。

くらしの情報

町のイベントや手続きなど
様々な情報をお知らせします

税金

今月の納税

- 軽自動車税
- 固定資産税第1期
納期限……6月1日(月)
口座振替日…5月25日(月)

口座振替で税金滞納のリスクを防ぎましょう!

口座振替利用者の約98%が納期内に納付!毎回、納付書を持って銀行等に行く手間が省けます!

- 手続き場所
北さつま農業協同組合、鹿児島銀行、南日本銀行、鹿児島信用金庫、郵便局
- 手続きに必要なもの
通帳、金融機関届出印
- お問い合わせ先
税務課 収納係
☎(0996)24-8923

募集

シルバー人材センター
入会説明会

シルバー人材センターでは、キョウヨウ(今日の用事)とキョウイク(今日行く所)が見つかります。人生の午後をシルバーで楽しんでみませんか。参加希望の方はお電話でお申し込みください。当日参加も可能です。

■日時 5月19日(火)午前9時～午前11時30分

さつまガイドが文化財を案内します

- 文化財を案内します
文化財ボランティア「さつまガイド」が、町の文化財を案内します。コース設定もできるので学習活動などで活用ください。実施日の10日前までの申込みが必要です。
- さつまガイドのメンバーを募集
町の文化財を中心に観光名所などを案内するさつまガイドのメンバーを募集しています。町内在住で興味のある方はぜひお問い合わせください。応募者はガイド養成講座を受講していただきガイド登録となります。



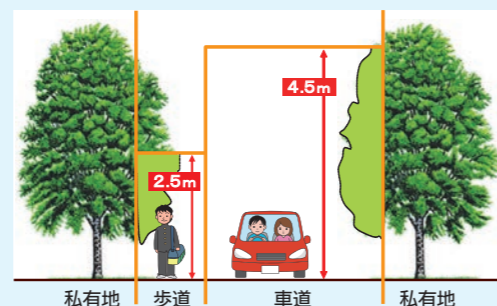
さつまガイドのみなさん

申し込み・お問い合わせ先
社会教育課 文化係
☎(0996)26-1824



道路上に張り出した樹木の伐採をお願いします

- 道路上の安全を確保する
道路に樹木が張り出している箇所は、枝葉を伐採してください。建築限界と定められている車道の上空4.5m、歩道の上空2.5mの範囲には、障害物を設けてはいけません。
- 賠償責任を問われる場合がある
私有地の樹木の枝葉が建築限界内にあることが原因で事故が発生したときは、樹木の所有者が賠償責任を問われる場合があります。道路上に張り出した樹木は、土地所有者に所有権があるため、緊急時以外では町や県が勝手に切ることができません。



町 道：建設課 管理係 ☎(0996)26-1826
国・県道：北薩地域振興局 建設部 建設総務課 ☎(0996)25-5548

今月の読者プレゼント

お便り



募集中

さつま町20周年記念 竹製マウスパッド



さつま町20周年記念式典開催を記念して制作されました。

広報さつまにお便りをくださった方の中から**3名様**にプレゼント。ご応募お待ちしております。

応募方法

住所、氏名、ペンネーム（ない場合は実名で掲載）、年齢、性別、電話番号を記入し、次の宛先までお送りください。

〒895-1803 さつま町宮之城屋地1565-2
さつま町役場 広報さつま 行
メール：so-hisyokoho@satsuma-net.jp

応募締切

5/31
(日)

当日消印有効

広報紙の感想や身の周りの出来事、イラストや写真など、皆さまの声をお聞かせください。LINEからの応募もOK!



LINE

※個人情報の取扱い…お便りのご紹介・賞品発送以外の目的では使用しません。

※このほかにもお便りをいただきました。文章は、紙面の都合上、添削させていただいた場合があります。

心温まるお便りありがとうございます。50年経っても変わらぬふるさと愛に、私たちも元気をいただきました。広報紙が、ハナママさんとさつま町をつなぐ大切な便りとなりますよう、これからも地域の旬な情報をお届けします。

(植圃)

東 京に来て50年以上になります。時々広報紙を送ってもらっています。いつも楽しみに拝見しています。宮之城の事が少し分かってなつかしく思っています。これからもよろしくお願ひします。

(ハナママさん)

お便り紹介

表紙の写真説明



3月21日、龍郷町青少年ミュージカル「KIKUJIRO」取材しました。龍郷町で生まれ、後に永野金山の鉱業館長を務めた西郷菊次郎の半生を描いたこの舞台は、笑いあり涙ありの素晴らしいステージでした。何より、子どもたちの迫力ある演技に圧倒されました。(植圃)

さつま町ホームページ バナー広告募集中!

■掲載料金：8,000円/月
(縦90ピクセル×横180ピクセル)
■1か月のみの掲載、通年の掲載など可能



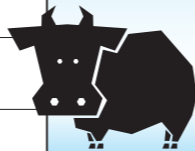
詳しくは町ホームページ
をご覧ください。



問 総務課 秘書広報係 ☎ (0996) 24-8919

4月子牛せり市結果 期日：4月7日(火)、8日(水) (消費税込み、売却分) 単位：頭・円・kg

性別	頭数	総売上高	最高価格	平均価格	平均体重	前回比(対3月分)
めす	258	206,157,600	1,012,000	799,060	294	21,667円安値
去勢	280	253,996,600	1,128,600	907,131	319	11,797円安値
合計	538	460,154,200	1,128,600	855,305	307	20,975円安値



行政に関する困り事は、行政相談委員へご相談ください。

行政相談委員は、皆さんの身近な相談相手として、国などの役所の仕事や行政サービス、手続きに関する相談を受け付け、相談者への助言や関係行政機関に対する改善の申し入れなどを行っています。例えば、道路、社会福祉、登記、税金、年金、郵便、雇用などの問題でお困りの方は、お気軽にご相談ください。なお、相談は無料で、秘密は守られます。

町では、次の方々を行政相談委員として事務に当たっています。



ろくろ なおき
轡轡 直樹さん
(船木在住)



きしま あきと
貴島 晃人さん
(求名在住)

相談会場・日程

- ▶ 宮之城ひまわり館 …… 毎月第3木曜日 午前10時～正午
 - ▶ 薩摩農村環境改善センター … 1月を除く毎月第3水曜日 午前9時～正午
- ※予約は不要です。5月・10月の行政相談週間やイベント会場などでも開設される場合があります。

町ホームページ



お問い合わせ先
総務課 行政係
☎ (0996) 24-8912

町長の動静 (令和8年3月)

※主な会議及び行事

日	行事
1日(日)	ほたるの里ジョギング大会
2日(月)	一般質問協議
3日(火)	職員朝会 ▽一般質問協議
4日(水)	一般質問協議 ▽総務課協議
5日(木)	議会対応準備
6日(金)	3月定例会(一般質問)
7日(土)	薩摩のさつまナイト視察
8日(日)	虎居区いきいき健康づくりウォーキング大会
9日(月)	3月定例会(一般質問)
10日(火)	3月定例会(総括質疑)・常任委員会
11日(水)	宮城中学校卒業式 ▽来客対応(備前日本新聞社支局長ほか) ▽来客対応(認知症介護研究・研修センター)
12日(木)	子牛せり市 ▽県畜産協会理事会(鹿児島市)
13日(金)	総務課協議 ▽宮之城高等技術専門学校修了式 ▽自衛隊入隊者壮行会 家族経営協定調印式
14日(土)	出水市20周年記念式典(出水市)
16日(月)	3月最終補正町長査定 ▽ほけん福祉協議会 ▽行革推進本部会議 ▽農林課協議 ▽総務課協議
17日(火)	町道川口平川線開通式 ▽来客対応(済生会鹿児島県支部) ▽来客対応(堀之内酒店ほか)
18日(水)	来客対応(立志クリニック) ほけん福祉協議会 ▽教育委員会協議 総合戦略推進委員会 ▽(備前)日本新聞社さつま支局長送別会
19日(木)	総務課協議 ▽財政課協議 ▽政策推進会議 ▽町農林業振興対策会議 来客対応(川内川河川事務所) ▽さつま警察署との意見交換会
20日(金)	MBC「かごんフライデー」生出演(鹿児島市)
21日(土)	龍郷町青少年ミュージカル ▽町20周年記念式典祝賀会
22日(日)	町20周年記念式典、町民大会 ▽永野区桜まつり点灯式
23日(月)	来客対応(さつま警察署) ▽来客対応(九州森林整備局) 交通安全対策会議・推進協議会 ▽ほけん福祉課協議
24日(火)	山崎小学校卒業式 ▽来客対応(中津川採種組合ほか) ▽県育英財団評議員会(鹿児島市)
25日(水)	県土地改良事業団体連合会通常総会、理事会(鹿児島市)
26日(木)	3月定例会閉会 ▽来客対応(柳リブックほか) ▽課長連絡会 ▽議会との意見交換会 来客対応(備前日本特殊陶業) ▽来客対応(電源開発(株)福岡事務所)
27日(金)	県畜産協会臨時総会(鹿児島市) ▽学校管理職等送別会
28日(土)	桜まつりin永野
29日(日)	吉川公民会花見
30日(月)	県庁要望(鹿児島市) ▽来客対応(シルバー人材センター) ▽総務課協議
31日(火)	退職者辞令交付式 ▽来客対応(シルバー人材センター) ▽総務課協議



22日 町制施行20周年記念式典及び町民大会



17日 川口平川線開通式

1歳で～す
毎月最初に
生まれた赤ちゃん

こうげ もにか
高下 萌仁伽ちゃん
令和7年5月19日生まれ



山崎地区
母 **侑子** さん

萌仁伽ちゃんへ
1歳おめでとう！
毎日たくさんの
幸せをありがとう。



うづいんえ おめいひん
1かごせわ

あかちゃん 保護者 公民会

まきこはる
曾木 心遙 女 大士朗 虎居馬場

まつい いっさ
松井 一朔 男 与喜雄 轟原

ちまぞーと りさ
草薙 リン 女 ダニエル 西町

おきやみ	お梅やみ	おあげやみ
大野 貫盛	山崎 勝雄	旭
原 三郎	山西 サツ子	時吉中城
前野 博文	大迫 福子	中央
宮之下 サツキ	川畑 信義	荒瀬
大野 ヒデ子	楠原 静枝	別野
濱田 典昭	内之倉 巽	木浜
山下 多喜雄	新井 節子	五日町
今増 ふさ	外室 睦	種子田
木場 典昭	宮園 勢津子	八幡馬場
石之野 チエ子	瀬戸 西良里子	五日町
角 茂男	濱川 洋	木浜
福原 敏代	神野 ソル子	荒瀬
吉井 昭美	折田 留以子	屋地馬場
	邦永 泰宏	屋地馬場
	打田 達司	屋地馬場
	須杭 上向	愛宕
	轟原	

戸籍の窓

3月16日～4月15日届出分 ※届出人の同意のみ掲載(敬称略)

出水法律事務所
弁護士 米田 圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)
鹿児島県出水市昭和町3-24
☎0996-79-3535 初回の相談は1時間まで無料です。
月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで

相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。 **まずは、お電話でご予約ください。**

トラクター・重機 見積り無料
トラック・農機具 どこでもあげます!
古くても、壊れてても、不動車でも
高く買い取る ことを目指しています!!
広報誌を見て、ご連絡下さった方へ粗品、又は買取額10%UP致します。
TEL: 0986-77-9092
農機具高価買取専門店 古物商許可 第951040015111号
アヴァンティ 携帯: 080-3375-9750
〒885-1105 宮崎県都城市丸谷町 FAX: 0986-77-9092
https://kaitirimiyazaki.jimdo.com

動ける喜び、
ずっと一緒に。
RUKU
アルク整体ジム

JForest 北薩森林組合
北薩木材流通センター
フォークリフト オペレーター募集
ふるさとの森林を守り育てて未来につなぐ
さつま町柏原 3275 TEL: 0996-54-2920

はじめまして!
九電ネクストです。

九電ネクスト

お問い合わせ先
九電ネクスト株式会社 川内営業所
〒895-0054 薩摩川内市若松町3-33
電話番号: 0120-879-563

有料広告募集中

広報さつまでは有料広告を募集しています。掲載の1か月前までに申込みが必要です。掲載料は、1枠1万円/月です。企業や事業所のPRやイメージアップ等にぜひご活用ください。

【お問い合わせ先】
総務課 秘書広報係
☎(0996) 24-8919 有料広告募集

さつま町インスタグラム大賞 2025 結果発表

最優秀賞 @shtrkz.n.3 様
優秀賞 @takky.8796.n 様
優秀賞 @tapohige 様

さつま町インスタグラム大賞2025を実施し、応募作品87点の中から入賞作品が決定しました。入賞作品のほか、応募された作品は今後町の広報やPRに活用させていただきます。

不要になったパソコンを無料で回収します

町では、小型家電リサイクル法の認定業者の「リネットジャパンリサイクル株式会社」と協定を締結し、家庭で不要になったパソコンの宅配便による無料回収を行っています。

回収手順
①リネットジャパンリサイクル(株)に電話やホームページから申し込む。
②パソコンを段ボールに詰める。
③宅配業者が希望日時に自宅から回収。

その他
・段ボール1箱分(3辺の合計が140cm以内、重さ20kg以内)の回収料金が無料です。
・他の小型家電やプリンタなどの周辺機器も一緒に回収できます。
・データは自分で消去してください。
※無料消去ソフトの提供もしています。

お問い合わせ先
リネットジャパンリサイクル株式会社
電話: 0570-085-800
(受付: 午前10時～午後5時)



地域探訪



42 仕明橋

永野地区にある仕明橋は、仕明集落から薬師方面へ通じる町道田平線の穴川を渡るために架けられた石橋で、橋には大正12年(1923年)4月23日に完成したと刻まれています。石橋は幅3m、長さ26m、高さ6mの2重アーチを持つ切石積眼鏡橋です。地域の重要な道路であったことから立派な橋を作ろうと、仕明、薬師、池山、段の集落の人々が話し合い、建設委員を決めて資金作りや寄付金を集めて作られました。昭和22年(1947年)には欄干を鉄パイプに改修し、昭和50年(1975年)には田平、仕明間の道路が改良舗装されたことにより、地域の重要な道路として現在も活用されています。

仕明橋のマップ



竹紙を使用しています
(竹パルプ10%配合)

休日在宅医 / 当番薬局

※都合により変更になる場合があります。受診の際は事前に電話で確認してください。

5月			
さつまクリニック ☎57-0020	17日	いむた薬局 ☎31-8228	
ますざき医院 ☎52-4510	24日	ぎんざ薬局 ☎53-0500	
相良医院 ☎53-0160	31日	うさぎ薬局 ☎52-4116	
6月			
てらだ内科クリニック ☎21-3232	7日	さし薬局 ☎21-3610	
薩摩郡医師会病院 ☎53-0326	14日	青空薬局 ☎52-0101	
クオラリハビリテーション病院 ☎53-1704	21日	m.y 薬局さつま ☎29-3100	
林田内科 ☎53-1177	28日	ウチ薬局 ☎53-0063	

人口のうごき

令和8年4月1日現在(前月比)
人口 17,679人 (-139)
男 8,290人 (-69)
女 9,389人 (-70)
世帯数 8,530世帯(-4)
転入 126人 転出 236人
出生 3人 死亡 32人

通学優先バス

— 臨時便の運行日 —
5月：なし
6月：10日～12日

※臨時便運行日は最終便運休
(問) 総合政策課 地域振興係

Facebook



Instagram



LINE



YouTube

